

全国唯一 道の駅にエコモデルハウス



道の駅やいたから エコを発信

道の駅やいたには、全国20ヶ所のうちのひとつに選ばれ、建設されたエコモデルハウスが併設されています。ここは自由に見学することができます。エコボランティアが、エコ建築の紹介をしています。休日などには、さまざまなエコ活動体験イベントを通じて、来ていただいた方にエコライフのスタイルを提案しています。道の駅でもトイレの水に雨水を利用したり、ソーラーパネルによる電気利用などエコの工夫が織り交ぜられています。また、道の駅のコンセプト「地産地消」も運送に要する



多くの子どもたちが参加するエコ活動体験イベント(木工体験教室)

燃料などがかからないという点では、とてもエコな取り組みであると言えます。それらを一体的に情報発信することで、環境にやさしい道の駅をアピールするとともに、矢板市全体のイメージアップにもつながっています。これからもこのエコハウスを中心としてさまざまなエコ啓発活動を行っていきます。

今後、目指していく交流の輪

多くの観光客が訪れる高原山のレンゲツツジや紅葉のシーズン。道の駅にも多くのお客様が訪れます。また、先日行われた「やいたの桜ツアー」や「駅からハイキング」の際にも、多くの方が立ち寄りくれました。

道の駅が持つ情報発信機能。そして市内の観光地・名所が持つ集客力。それらを「道の駅やいた」を核として密に連携し、市内で観光客が回遊する仕組みを提案していきます。



道の駅やいた 営業時間

施設	営業時間	休業日
つつじの郷交流館	旬鮮やいた	9:00~18:00
	つつじ亭	11:00~16:00 (レストラン) 10:00~17:00 (軽食)
エコモデルハウス	9:00~17:00	
駐車場・トイレ	24時間	無休

問い合わせ/道の駅やいた ☎(43)1000

「道の駅やいた」で 矢板の旬をまるかじり

道の駅やいたで地域づくり

道の駅の持つ役割の一つに、この施設を使って活力ある地域づくりを行うというのがあります。それがどのようなことなのかを、いつも自分に問いかけています。

旬鮮やいたとつつじ亭が入っている「つつじの郷交流館」や駐車場は、他の県内の施設と比べて特に大きいわけでもありませんし、交通量も特に多いわけでもありません。しかし、その小回りの利く大きさが私たちの武器でもあります。小さいからこそできる道の駅が一体となることができるイベントや、温かで誠実な「おもてなしの心」を磨いていきたいです。

歳時ごとの旬を味わっていただく

道の駅やいたでは、お客さまに、いつ来ても楽しんでいただけるように、毎月イベントを行っています。そのイベントでは、都会などでは失われてしまったような歳時を味わえるようにしています。例えば、春の



お盆の「かまのふたまんじゅう」

「さなぶり」(田植え祭)、お盆の「かまのふたまんじゅう」、秋の収穫祭など、道の駅に立ち寄りしてもらえるようにしたいと思います。

「矢板」を知ってもらおう きっかけとして

道の駅には、矢板市の様々な情報が集まっています。そして、そこに置いてある商品や食べ物、そこで働いている関係者の人柄などの全てが、矢板市のことを表していると言っても過言ではありません。お客様がここで得た情報や商品、体験したことや感じたことが、直接矢板市に対する評価につながっていきます。この道の駅を拠点として矢板市のさまざまな名所やお店を



山中 光男
道の駅管理事務所 主査
プロフィール
平成23年4月に市農業振興課から出向し、道の駅を担当

巡っていただきたいと考えています。これからも道の駅が矢板の魅力を引き出し、詰め込んだ施設として機能するよう頑張っていきます。



「やいたの桜ツアー」に参加し、道の駅に立ち寄った日光市の方々